

名前：

今、人々がインターネットで世界中のインフォメーションを便利に集められるようになり  
ました。それで新聞や雑誌など紙本の情報資源  
があるかいないかという問題は浮び上が  
りつつあります。

確かに新聞や雑誌に比べると、インターネッ  
トは即時的に、情報を収める容量が大きいな  
ど、いろんな利点がありますが、新聞や雑誌  
より携帯性が不足だという点もあります。い  
くらインターネットが便利でも、電車や道路の  
中では必ず使えるわけではありません。つま  
り、電力と「ホット・スポット」がないと、  
インターネットは使えません。また、インターネ  
ットによって提供された情報の正確性も一つ  
の疑いです。誰による出されたものも知らず、そ  
の情報実際には誤ったかもしれません。

新聞や雑誌などの紙本情報を完全に破棄す  
るのが不可能と思います。インターネットより  
便利な点もあるし、それに前から人々が紙で  
インフォメーションを伝える習慣も変りにく

いからです。けれども、今われわれが新たな  
世紀に入ると同時に、環境保護という議題も  
大切になってきます。これから紙の用量を減  
るために、新聞や雑誌の量をだんだん減らし  
べくとも考えています。

オンライン情報と紙本情報はどちらもやは  
り次の時代で必要があります。簡単に「いら  
ない」とは言えません。